

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第2区分

【発行日】平成25年3月14日(2013.3.14)

【公開番号】特開2012-28704(P2012-28704A)

【公開日】平成24年2月9日(2012.2.9)

【年通号数】公開・登録公報2012-006

【出願番号】特願2010-168570(P2010-168570)

【国際特許分類】

H 01 F	1/08	(2006.01)
H 01 F	1/057	(2006.01)
C 22 C	38/00	(2006.01)
H 01 F	41/02	(2006.01)
B 22 F	9/04	(2006.01)
C 22 C	33/02	(2006.01)
C 21 D	6/00	(2006.01)

【F I】

H 01 F	1/08	B
H 01 F	1/04	H
C 22 C	38/00	3 0 3 D
H 01 F	41/02	G
B 22 F	9/04	C
B 22 F	9/04	D
B 22 F	9/04	E
C 22 C	33/02	H
C 21 D	6/00	B

【手続補正書】

【提出日】平成25年1月29日(2013.1.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

結晶粒の組成が $R_2T_{14}B$ (R は1種類以上の希土類元素を表し、 T は Fe 又は Fe 及び Co を表し、 B は B 又は B 及び C を表す) という組成式で表される $R_2T_{14}B$ 相を含む主相と、前記 $R_2T_{14}B$ 相より R が多い粒界相と、3つ以上の複数の主相により囲まれた粒界3重点とを含み、

前記粒界3重点が、前記 R を 90 at % 以上含む R リッチ相と、前記 R が 60 at % 以上 90 at % 未満であり、 Co 及び Cu を含む R 75 相とを含み、

前記粒界3重点において、前記 R 75 相に含まれる R と Co と Cu とを原子百分率で換算して表される組成比 $(Co + Cu) / R$ が下記式(1)を満たすと共に、断面内の粒界3重点の断面積において Co に富む領域と Cu に富む領域との両方が一致している面積が 60 % 以上であることを特徴とする希土類焼結磁石。

0.05 $(Co + Cu) / R < 0.45 \dots (1)$

【請求項2】

磁石組成中の R の含有量が、25質量%以上35質量%以下である請求項1に記載の希土類焼結磁石。

【請求項 3】

磁石組成中の C o の含有量が、0 . 6 質量 % 以上 3 . 0 質量 % 以下である請求項 1 又は 2 に記載の希土類焼結磁石。

【請求項 4】

磁石組成中の C u の含有量が、0 . 0 5 質量 % 以上 0 . 5 質量 % 以下である請求項 1 乃至 3 の何れか 1 つに記載の希土類焼結磁石。